

## クリスマスキャロリングに 325 名の生徒が 参加しました！！

遺愛では、いつもこの時期にキャロリングを行います。今年は 12 月 7 日（水）の放課後に行いました。

キャロリングとは、キリスト教圏でクリスマス前の時期に、教会に集う人々が街に出て、クリスマスキャロル（イエス・キリストの誕生に関係した歌：例えば、「きよしこの夜」「まきびと羊を」「もろびとこぞりて」「さわやかに星はきらめき」などの讃美歌やクリスマスソング）を歌い、キリストの生誕の喜びを告げ知らせる行事です。

遺愛では生徒たちはこの日をとても楽しみにしています。今年は中学・高校あわせて総生徒数 720 名の半分近くの 325 名の生徒達が自主的に参加してくれました。一昨年が 243 名、昨年が 298 名、そして今年の参加者が 325 名と年々増えています。参加者は数日間昼休みの時間に講堂で練習し、本番に備えました。

当日は、よつば学園、松濤、フルール<sup>o</sup>ネはこだて、ケン湯川、ロイヤルズ<sup>o</sup>日吉、遺愛幼稚園、J R 函館駅、愛泉寮、函館 YWCA、相生教会、五稜郭ターアトリウム、五稜郭病院の 12 カ所に 7 つのグループに分かれて訪ね、御子の誕生の喜びを歌で伝えました。



J R 函館駅には、同窓生や保護者の方々も来て下さり、透き通るなような素敵な生徒達の歌声に耳を傾けて下さいました。

また、11 月 29 日（火）の午後には、一足早く盲学校にキャロリングに行き、とても良い交流ができました。



←同窓生の方々

2011 年 12 月 8 日（木）